

# 神奈川新聞

THE KANAGAWA

2025年〔令和7年〕

1月5日〔日〕

大安 | 小寒

©神奈川新聞社 29564号

〒231-8445 横浜市中区太田町2-23

総合受付 045-227-1111〔1ヵ月3500円・1部140円〕

**GLIP CO.,LTD.**

資産運用型マンション Le'aシリーズ

ワンルームマンション用地情報求む

株式会社グリッ

TEL 045-777-7644

きょうの天気

のち  一時・時々

北の風後南西の風、晴れ時々くもり  
最小温度35%、海上最大風速10km/h=横浜

	6時				12時				18時				24時				洗濯指数〔横浜〕
	最高気温	最低気温	降水確率	洗濯指数													
横浜	10	2	0	0	12	3	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	
横浜	12	3	0	0	12	0	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	
鎌倉	12	0	0	0	12	0	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	
相模原	10	-3	0	0	12	0	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	
厚木	12	-2	0	0	12	0	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	
小田原	11	-2	0	0	12	0	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	
東京	9	1	0	0	12	0	0	0	10	-3	0	0	12	-2	0	0	

週間予報

下段太字：最高気温/細字：最低気温

	きょう	あす	7(火)	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)
横浜	10/2	13/5	13/7	11/5	10/3	8/2	9/2
降水確率	0%	60%	20%	20%	20%	20%	20%
東京	9/1	13/3	14/6	11/3	10/1	9/0	9/1

各地の天気はテレビ面をご覧ください。

求む!即戦力!

ローカルメディア新時代へ  
私たちと一緒に挑戦しませんか?

神奈川新聞記者キャリア採用

詳細は  
QRコードへ



論説・特報

「慰安婦」問題解決へ、政府は真摯に

問う

国連の委員会が日本軍「慰安婦」問題の解決を政府に求めた。専門家らはあらためて真摯な措置の必要性を訴えている。



# 衛星連携被災状況把握

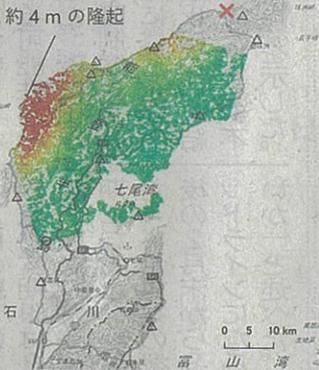
## 年内にJAXAに観測効率化へ手引

昨年1月の能登半島地震の教訓を踏まえ、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が民間企業と連携し、大災害時にそれぞれの人工衛星を連携させ被災状況を迅速把握するための手引を年内にまとめる方針であることが4日、分かった。衛星から撮影する範囲、時間帯の役割分担を定めており、昨年末に南海トラフ巨大地震を想定した訓練も実施した。手引を土台として災害時に実際に官民の衛星で被災現場の緊急観測をする体制を年内にも整えたい意向だ。関係者が明らかにした。

関連記事17面に

衛星画像やデータは東日、なく、民間との緊密な連携

夜からJAXAの地球観測



約4mの隆起  
だいち2号で観測した地表の隆起。赤い部分の隆起が大きい(国土地理院の資料より)

害や地殻変動を調査。両衛星が日本上空を通過するのは1日2回ずつのため、他の時間帯は民間衛星が補い、土砂崩れによる道路寸断や津波の浸水域を把握する。原発、防災拠点、空港、港湾など重要施設の被災状況は、狭い範囲を高い精度で捉える民間衛星で詳細に調べる。

防災科学技術研究所（茨城県）が政府や自治体からの観測依頼やデータ分析の結果を集約するシステムを開発しており、円滑な情報共有の仕組みも整える。

昨年12月の訓練は抜き打ちで、南海トラフ巨大地震によって静岡県から宮崎県

東海

第103回

カー選手権は

